

# 台東区の景況

令和8年1月～3月期（四半期毎実施）

発行元：台東区文化産業観光部産業振興課  
 調査機関：（一社）東京都信用金庫協会  
 分析委託：（株）サーベイリサーチセンター

## 調査の概要

- ・調査時期 令和8年3月
- ・調査方法 面接聴取調査

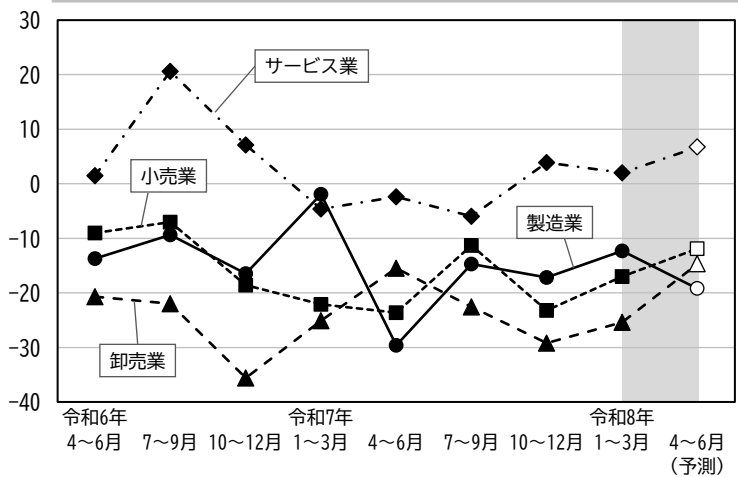
### ◆調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	48	37
卸売業	78	52
小売業	37	29
サービス業	24	18
合計	187	136

### ◆未集計事業所数

倒産・廃業	事業転換	移 転	不在が続く	調査拒否	取引解消	休 業	その他	合計
0	0	0	47	4	0	0	0	51

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



## 台東区の今期の特徴点

### 【製造業】

売上額は増加傾向がわずかに強まり、収益は減益幅が大幅に縮小した。業況は-12（前期比+5）と、厳しさがわずかに和らいだ。中分類では、「繊維製品」「その他（貴金属）」は厳しさがわずかに和らぎ、「なめし革」は大幅に和らいだ。「出版・印刷」は前期同様の厳しさが続き、「金属製品」は好調感がわずかに後退した。原材料価格・販売価格は上昇が大幅に弱まった。

### 【卸売業】

売上額、収益はともに減少・減益幅が大幅に縮小した。業況は-25で前期（-29）比4ポイント増と、厳しさがわずかに和らいだ。業種中分類では、「繊維品、衣服、身の回り品」は厳しさが大幅に和らぎ、「機械器具」・「その他（玩具・貴金属含む）」は厳しさがわずかに和らいだ。仕入価格・販売価格は上昇が若干強まった。

### 【小売業】

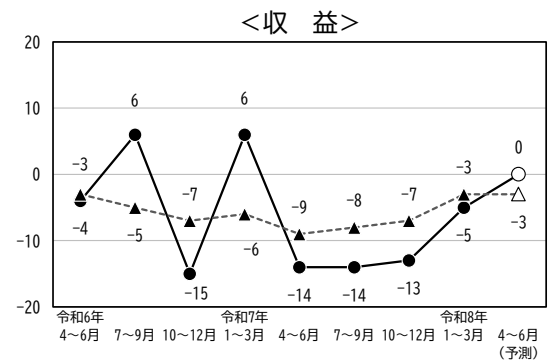
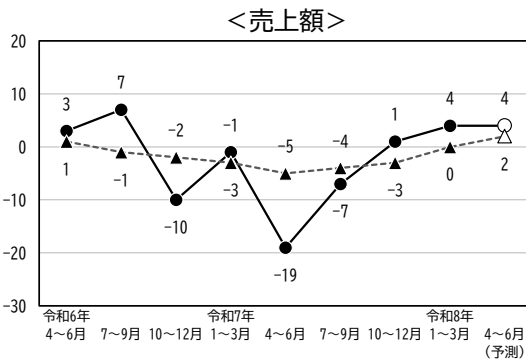
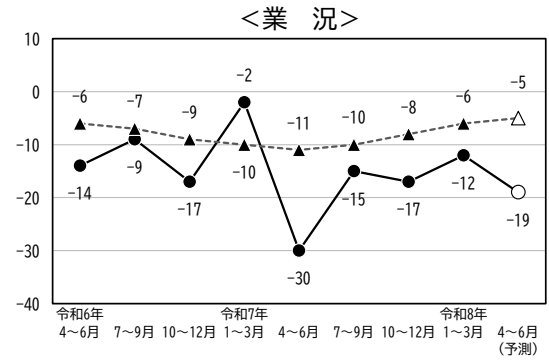
売上額は減少幅がわずかに縮小し、収益は減益幅が大幅に縮小した。業況は-17で前期（-23）比6ポイント増と、厳しさが大幅に和らいだ。業種中分類では、「繊維・衣服・身の回り品」は厳しさが大幅に和らぎ、「飲食料品」も同様であった。「飲食店」は厳しさがわずかに和らいだものの、「その他」は低調感がわずかに強まった。仕入価格は上昇が大幅に弱まり、販売価格は上昇が若干弱まった。

### 【サービス業】

売上額は水面下から極端に増加に転じ、収益は減益幅が大幅に縮小した。業況は2で前期（4）比2ポイント減と、好調感がわずかに後退した。

# 【製造業】

今期	売上額は増加傾向がわずかに強まり、収益は減益幅が大幅に縮小した。業況は-12（前期比+5）と、厳しさがわずかに和らいだ。中分類では、「繊維製品」「その他（貴金属）」は厳しさがわずかに和らぎ、「なめし革」は大幅に和らいだ。
来期	来期は、売上額は今期同様の水準で推移し、収益はわずかに改善して横這いへ向かうものの、業況は厳しさが大幅に強まると見込まれている。原材料価格は上昇がわずかに強まり、販売価格は今期同様の上昇が続くと予想されている。

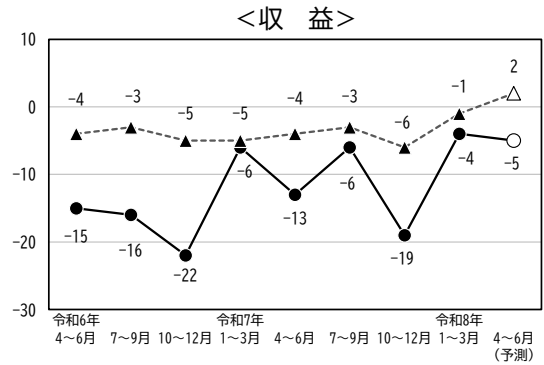
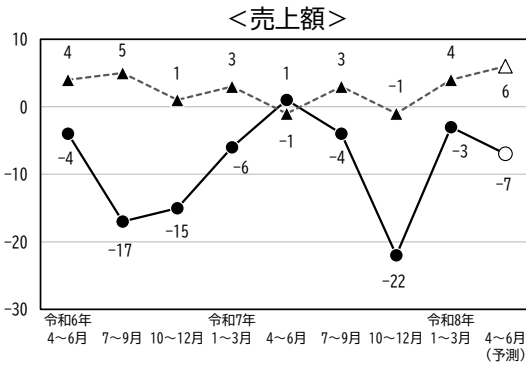
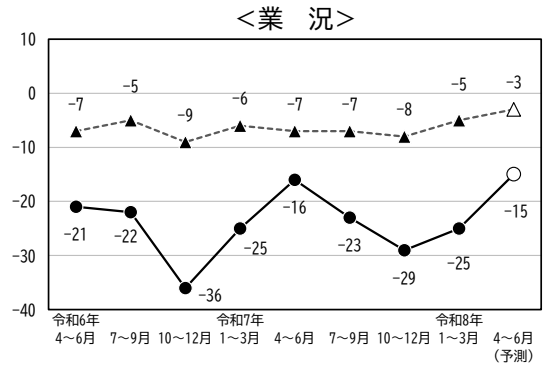


## ●業種別動向

その他繊維製品 繊維工業、衣服	今期	売上額は減少幅が極端に縮小したが、収益は前期同様の減少が続いた。業況（-35）は前期（-38）比3ポイント増と厳しさがわずかに和らいだ。原材料価格（58）は前期（67）より9ポイント減と上昇が大幅に弱まり、販売価格は前期並の上昇が続いた。
	来期	来期の業況は前期並の厳しさでの推移が見込まれる。売上額は大幅な下降が、受注残は厳しさが若干和らぐが、収益は減少幅がやや拡大する見込みとなっている。一方で、資金繰りは厳しさが大きく和らぐ見込みとなっている。
同製品、なめし革、毛皮	今期	売上額（-15）は前期（-32）より減少幅が大幅に縮小し、収益（-25）は前期（-67）より減益幅が極端に縮小した。業況（-12）は前期（-30）比18ポイント増と厳しさが大幅に和らいだ。原材料価格（-6）は前期（50）より下降に転じ、販売価格（-16）は前期（-33）より下降が大幅に弱まった。
	来期	来期の業況はかなり厳しさが和らぎ、売上額や収益は前期並の厳しさで推移し、原材料価格はやや下降が強まることが予想される。
出版、印刷、製本業	今期	売上額、収益ともに減少・減益幅が極端に縮小した。業況（-77）は前期（-76）比1ポイント減と前期同様の厳しさが続いた。原材料価格（77）は前期（64）より上昇が大幅に強まり、販売価格（30）は前期（71）より上昇が非常に大きく弱まった。
	来期	来期の業況は前期並の厳しさで推移するとともに、売上額や収益は大幅な下降が予想される。
金属製品	今期	売上額（51）は前期（59）より増加幅が大きく縮小し、収益（38）は前期（62）より増益幅が極端に縮小した。業況（30）は前期（32）比2ポイント減と好調感がわずかに後退した。原材料価格（59）は前期（69）より上昇が大幅に弱まり、販売価格（81）は前期（64）より上昇が大幅に強まった。
	来期	来期の業況は大幅に好調感が強まることが予想される。売上額や受注残、収益ともに増加・増益幅が拡大することが見込まれる。
その他（貴金属）	今期	売上額（6）は前期（7）同様の増加が続き、収益（-2）は前期（-10）より減益幅が大幅に縮小した。業況（-3）は前期（-6）比3ポイント増と厳しさがわずかに和らいだ。原材料価格（56）は前期（54）より上昇がわずかに強まり、販売価格（19）は前期（34）より上昇が大幅に弱まった。
	来期	来期は、受注残、収益は好転が見込まれる一方、業況は悪化すると予想されている。販売価格は前期並の上昇傾向で推移、原材料価格はやや上昇が強まると見込まれている。

# 【卸 売 業】

今期	売上額、収益はともに減少・減益幅が大幅に縮小した。業況は-25で前期(-29)比4ポイント増と、厳しさがわずかに和らいだ。業種中分類では、「繊維品、衣服、身の回り品」は厳しさが大幅に和らぎ、「機械器具」は厳しさがわずかに和らいだ。
来期	来期は、売上額の減少幅がわずかに拡大し、収益は今期同様の減少が続くものの、業況は厳しさが大幅に和らぐと予想されている。仕入価格および販売価格は、ともに上昇が大幅に弱まると見込まれている。

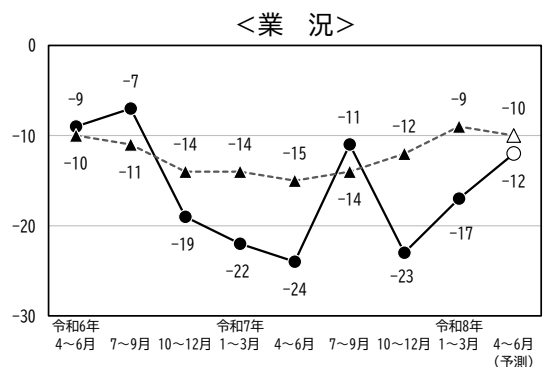


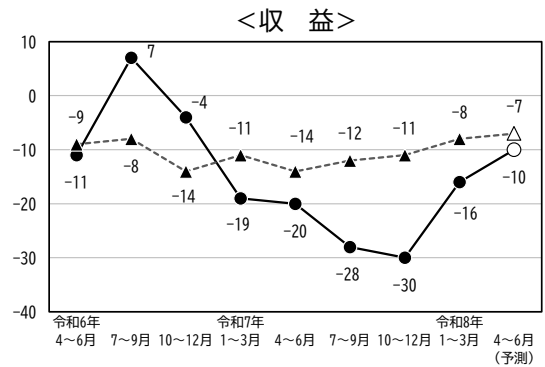
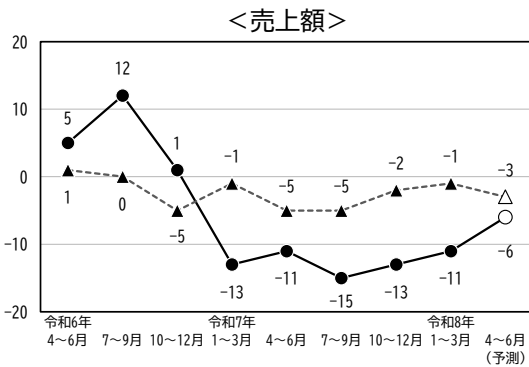
## ●業種別動向

繊維品、衣服、身の回り品	今期	売上額、収益はともに水面下から極端に増加に転じ、業況(-26)は前期(-42)比16ポイント増と厳しさが大幅に和らいだ。仕入価格(61)は前期(68)より上昇が大幅に弱まり、販売価格(49)は前期(44)より上昇傾向が若干強まった。在庫は過剰感が弱まった。資金繰り(-21)は前期(-34)より窮屈感が大幅に改善した。
	来期	来期は、売上額、収益はともに増加幅が縮小し、業況は一気に好転すると予想されている。仕入価格、販売価格はともに上昇が大幅に弱まると見込まれている。
機械器具	今期	売上額、収益はともに減少・減益幅が大幅に縮小した。業況(-50)は前期(-54)比4ポイント増と低調感がわずかに和らいだ。仕入価格(55)は前期(51)より上昇が若干強まり、販売価格(54)は前期(42)より上昇が大幅に強まった。在庫(25)は前期(19)より過剰感が大幅に強まり、資金繰り(-26)は前期(-18)より窮屈感が大幅に強まった。
	来期	来期は、売上額の減少幅が拡大し、収益は減益幅が大幅に拡大し、業況は厳しさが大幅に和らぐと予想されている。仕入価格、販売価格はともに上昇が大幅に弱まると見込まれている。
その他(玩具・貴金属含む)	今期	売上額、収益ともに減少・減益幅が大幅に縮小した。業況(-20)は前期(-22)比2ポイント増と厳しさがわずかに和らいだ。仕入価格(42)は前期(34)より上昇が大幅に強まり、販売価格(28)も前期(23)より上昇が若干強まった。在庫(9)は前期(14)より過剰感がわずかに弱まり、資金繰り(2)は前期(-6)より容易に転じた。
	来期	来期は、売上額の減少幅がわずかに拡大し、業況は厳しさがわずかに和らぐと予想されている。仕入価格と販売価格は前期並の上昇傾向で推移すると見込まれている。

# 【小 売 業】

今期	売上額は減少幅がわずかに縮小し、収益は減益幅が大幅に縮小した。業況は-17で前期(-23)比6ポイント増と、厳しさが大幅に和らいだ。業種中分類では、「繊維・衣服・身の回り品」「飲食料品」は厳しさが大幅に和らいだ。
来期	来期は、売上額の減少幅がわずかに縮小し、収益は減益幅が大幅に縮小するものの、業況は厳しさがわずかに和らぐにとどまると見込まれている。仕入価格および販売価格は、ともに上昇が予想されている。





## ●業種別動向

身の回りの品 繊維・衣服	今期	売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は減益幅が大幅に縮小した。業況(-36)は前期(-53)比17ポイント増と、厳しさが大幅に和らいだ。仕入価格は上昇が極端に弱まり、販売価格は上昇が大幅に弱まった。在庫は前期同様の過剰感が続き、資金繰りは窮屈感が大幅に強まった。
	来期	来期は、売上額・収益ともに前期並の推移が見込まれ、業況は厳しさが大幅に和らぐと予想されている。仕入価格、販売価格はともに上昇が大幅に強まると見込まれている。
飲食料品	今期	売上額は増加幅が大幅に拡大し、収益は水面下から極端に増益に転じた。業況(-14)は前期(-30)比16ポイント増と、厳しさが大幅に和らいだ。仕入価格は上昇が極端に弱まり、販売価格は上昇が大幅に弱まった。在庫は品薄感が解消され過剰に転じ、資金繰りは厳しさが大幅に和らいだ。
	来期	来期は、売上額が前期並の増加を維持し、収益は増益幅がわずかに縮小し、業況は厳しさが大幅に強まると予想されている。仕入価格は上昇が大幅に強まり、販売価格は上昇が若干強まると見込まれている。
飲食店	今期	売上額は減少幅が大幅に拡大したが、収益は減益幅がわずかに縮小した。業況(-10)は前期(-14)比4ポイント増と、厳しさがわずかに和らいだ。仕入価格は上昇が大幅に弱まり、販売価格は前期並の上昇が続いた。在庫は品薄感が大幅に和らぎ、資金繰りは容易に転じた。
	来期	来期は、売上額、収益はともに大幅な改善が見込まれ、業況は大幅に好転すると予想されている。仕入価格は上昇傾向が若干強まり、販売価格は上昇が大幅に強まると見込まれている。
その他	今期	売上額は前期並の減少が続き、収益は減益幅が大幅に拡大した。業況(-10)は前期(-7)比3ポイント減と、厳しさがわずかに強まった。仕入価格、販売価格はともに上昇傾向が大幅に強まった。在庫は前期同様の品薄感が続き、資金繰りは容易に転じた。
	来期	来期は、売上額、収益はともにわずかに改善し、業況は厳しさがわずかに和らぐと予想されている。仕入価格、販売価格はともに前期同様の上昇が続くと見込まれている。

## 【サービス業】

今期	売上額は水面下から極端に増加に転じ、収益は減益幅が大幅に縮小した。業況は2で前期(4)比2ポイント減と、好調感がわずかに後退した。
来期	来期は、売上額がわずかに減少に転じ、収益は今期同様の減少が続くものの、業況は好調感がわずかに強まると予想されている。料金価格は上昇が若干強まり、材料価格は上昇が大幅に強まると見込まれている。

